



2026 年 1 月 9 日

公益社団法人 日本眼鏡技術者協会

会長 木方 伸一郎

「眼鏡作製技能士」2026 年度より学科試験に CBT 方式を導入します

公益社団法人日本眼鏡技術者協会は、2026 年度実施予定の第 5 回試験より、学科試験に「CBT 方式 (Computer Based Testing)」を導入いたします。

CBT 方式とは、コンピュータを使用して受検する試験方式で、全国に設置されたテストセンターにて、受検者自身が希望する日時・会場を選んで受検できる仕組みです。

なお、CBT 方式に変更となるのは学科試験のみです。実技試験は、これまで通り会場にお集まりいただく「集合形式」で実施いたしますので、ご注意ください。

1. CBT 方式と従来方式 (PBT 方式) の主な違い

項目	従来方式 (PBT: マークシート方式)	新方式 (CBT: コンピュータ試験)
試験会場	指定された大規模会場 (全国 7 会場)	全国の提携テストセンター (約 300 か所)
試験日時	特定の指定日 (例: 日曜日)	試験期間内で希望の日時を選択可能
回答方法	問題用紙とマークシートに記入	パソコン画面上でマウス操作により解答
電卓の使用	関数電卓の持込可 (*一部制限あり)	持込不可。画面内に表示される電卓を使用

2. CBT 方式での受検ステップ

① 受検申込

申込期間中に、眼鏡作製技能検定公式サイト(<https://www.megane-joa.jp/>)からお申し込みください。

- 個人申込: サイト上で申込・決済を行います。
- 団体申込: 団体代表者による承認手続きが必要です。

② 試験会場・日時の予約

申込完了後、株式会社 CBT ソリューションズより、CBT システムへの登録完了と予約方法の案内メールが届きます。メールに記載された専用サイトから、希望の会場と日時を選んで予約してください。

③ 試験当日

予約したテストセンターに来場し、会場のパソコンを使用して受検します。

【お問い合わせ先】お問い合わせは、メールでお願いいたします。

公益社団法人 日本眼鏡技術者協会

事務局 Email: info@megane-joa.jp

以上